

社会資本整備総合交付金チェックシート

(街なみ環境整備を中心とした計画イメージ)

計画の名称: 竹原町歴史的風致維持向上地区街なみ環境整備計画(第2期)
地方公共団体名: 竹原市

チェック欄	
I. 目標の妥当性	
①上位計画等と整合性が確保されている。	✓
②景観形成を図るべき地域として位置付けられている又は位置付けられる予定である。 (地域名称等: 竹原駅前周辺地区、竹原シンボルロード地区、町並み保存地区周辺地区、忠海市街地周辺地区)※景観計画区域は市域全体が対象である。	✓
③地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	✓
④緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。 (該当するものに○) ア 老朽化した住宅ストックの更新 イ 安全面、衛生面等の居住環境の改善 ウ 子育て世帯、高齢者、障害者等の居住の安定の確保 エ 既存住宅ストックの有効活用 オ まちなか居住の推進 カ 地方定住の推進 キ 住宅・建築物の安全・安心確保 ク 良好な住環境の整備 ケ 地域の特色ある街並みの整備 コ その他(地域交流人口の増加)	✓
II. 計画の効果・効率性	
①事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	✓
②事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	✓
③地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	✓
III. 計画の実現可能性	
①事業熟度が十分である。	✓
②事業の実施に当たり、自治会、商店組合など地元組織との連携が図られている。	✓